

副院長就任のご挨拶

昭和大学病院 副院長 あおき たけし 青木 武士

この度、昭和大学病院の副院長を拝命いたしました消化器・一般外科の青木武士と申します。まずは、日頃より本学並びに大学病院の運営にご尽力いただいている皆様に、心より感謝申し上げます。また、私自身、この度の副院長就任に際し、身の引き締まる思いでおります。

当院は4年後に創立100周年という歴史的な節目を迎え、これまでの医療の発展とその積み重ねの上に立っています。過去の偉大な先人たちが築き上げた業績に深く敬意を表すとともに、これからの新しい時代に向けて、私たちが果たすべき役割の大きさを痛感しております。この歴史を次の世代に繋ぐべく、伝統を守りつつも未来志向の病院運営に寄与していきたいと考えています。

副院長として、病院長の職務を可能な限り支援し、病院運営のあらゆる面で病院長を支援するとともに、病院全体の円滑な運営にコミットしてまいります。

私は外科医として長年臨床現場に携わり、多くの患者様に対して最善の医療を提供することに努めてまいりました。医療技術の進歩に伴い、患者様の治療はより複雑化し、医療の現場における高度な判断力と専門性が求められる時代となっています。そのような中で、私は外科医としての知識と経験を活かしながら、病院運営にも積極的に関与し、医療の質の向上を目指してまいりたいと存じます。

また、これからの医療において、チーム医療の重要性はますます高まっております。本学の特徴である医師だけでなく、看護師、薬剤師、リハビリテーション専門職、事務スタッフなど、あらゆる専門職が一体となり、患者様にとって最適な医療を提供できる体制を築くことが肝要です。私は、このチーム医療を推進し、各職種が連携し合いながら、患者様に優しく、最良の医療を提供するために努力致します。

さらに、今後100周年を迎える当院が、今後も地域医療に貢献し続けるためには、先進的な医療技術や研究の推進、そして後進の育成にも注力していく必要があります。当院が常に革新的な医療機関としてあり続けるために、教育・研究の両面においても積極的に活動していく所存です。

最後になりますが、今後も皆様のご指導、ご鞭撻を賜りながら、全力で職務に取り組んでまいります。何卒ご高配の程よろしくお願い申し上げます。



※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し：医療関係者向け

緑色見出し：医師の配属・異動・退職について

今月は「1年目 臨床検査技師」の木戸 愛美菜（きど あみな）さんをご紹介します。



臨床検査技師
【木戸 愛美菜さん】

臨床検査技師を目指した理由を教えてください。

高校生のときになった虫垂炎がきっかけです。当時、超音波検査をしてくださった技師さんが、迅速に検査を進めてくださり、また、「痛かったね、もう大丈夫だよー」と優しい声掛けをしてもらいました。

腹痛で一日辛い思いをしていたため、検査を通じて治療に結び付いたこの出来事がとても印象に残りました。自分も、何の病気かわからず不安を感じている人や、痛い思いをしている人に、迅速な検査を提供し、治療につなげたいと思い、臨床検査技師を目指しました。

現在、どのような業務をしていますか。

現在は、生理機能検査室で心電図を担当しています。心電図の中でも、ホルター心電図や、ポータブル心電図、マスター負荷試験など様々な検査があり、先輩にご指導いただきながら、日々学んでいます。今後は、呼吸機能検査を研修する予定です。

今後、どのような臨床検査技師を目指しますか。

これからは、正確な検査結果を提供するだけでなく、患者さんへの気遣いができる臨床検査技師を目指したいと考えています。生理機能検査は患者さんと直接触れ合う機会が多いため、ただ機械的に検査を行うのではなく、患者さんの顔色や表情をしっかりと観察し、必要に応じて声をかけることで安心感を提供できる技師を目指したいと思います。

お知らせ

9月16、23日(月・祝)の診療体制について

令和6年9月16、23日(月・祝)の外来診療は以下の通りとさせていただきます。

患者の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

対象日	診療状況	
	外来	救急外来
令和6年9月16日(月・祝) 令和6年9月23日(月・祝)	臨時診療 【内科系】・【小児科】 8:30~17:00	救急診療は 通常通り実施します。

※臨時診療日は人員を縮小しているため、専門医による診療を提供できない可能性があることを予めご了承ください。

※臨時診療日は、休日加算および時間外選定療養費(注)(8,800円)を徴収いたします。

(注) 紹介状持参、当院かかりつけで予め来院指定の患者さんは時間外選定療養費の徴収はありません。



8月5日(月)、当院職員に対する荏原消防署からの感謝状贈呈が行われました。これは、2024年7月5日(金)7:40頃、旗の台駅前において、心肺停止状態に陥り生命の危機に瀕していた傷病者に対し、当院職員4名による迅速・適格な応急救護が実施された結果、救命に至ったものです。本件に関して、荏原消防署より当該職員に対してその功労を称え、感謝状が贈呈されました



左奥から：吉田看護部長、東病院 村上病院長、荏原消防署 落合所長、
大学病院 相良病院長、嶋村 薬剤部長

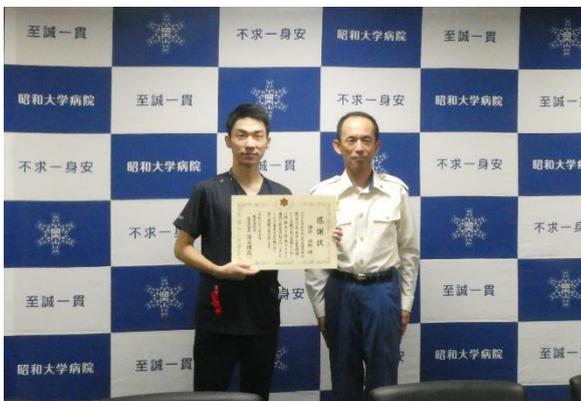
左手前から：佐々木薬剤師、小林看護師、 迫理学療法士、清水作業療法士



感謝状を受け取る 小林 看護師 (左)



感謝状を受け取る 迫 理学療法士 (左)



感謝状を受け取る 清水 作業療法士 (左)



感謝状を受け取る 佐々木 薬剤師 (左)

当院での食事は、医師の指示により病状にあった献立とし、行事食を取り入れた温かい食事をご提供しております。9月は「敬老の日」や「十五夜」を予定しております。今後も季節に合わせた行事食をご提供してまいりますので、その際にはお知らせいたします。

※写真は昨年度のものです。



敬老の日



十五夜



中央棟 1 階正面玄関にて、季節の飾りつけを行います。

今月のテーマは **秋の訪れ** です。

今後も季節に合わせて、飾りつけを変更予定です。
ご来院の際はぜひ、ご覧ください。



令和6年8月13日～15日にかけて入院棟3階にある小児医療センターにて長期入院の乳幼児・学童を対象にした夏祭りを開催しました。

子ども達は、手作りの提灯とスイカの夏祭りカードを持参し、夏祭りに参加しました。

各ブースでは「コイン落とし」や「たこ焼きゲーム」など病状に合わせて楽しめるよう、ゲームを行いました。小児医療センターでは、夏祭りなど季節のイベントを通して子どもの感性や想像力を豊かにすることを目的とし、病棟では様々なイベントを企画しております。子ども達はいつもと違う装飾の中、楽しむ姿が見られました。



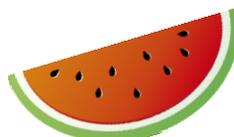
コイン落とし



金魚すくい



たこ焼きゲーム



トピック

サクス！グッドプラクティスパートナー(第49回)

当取り組みは、昭和大学病院・附属東病院において関係職種間での行動（臨床に関する事項）を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、**チーム力を高めること**で患者さんにより良い医療を提供することを目的としております。

薬剤部から医師へのありがとう！



伊達 博三さんへ

お忙しい中、薬の整理や依頼にいつも快く答えてくださりありがとうございます。

【患者さんに与えた良い影響】

適切な薬物治療につながっています。

脳神経内科のみなさんへ

指示簿オーダーを用いて退院処方、次回外来や必要書類の有無などを共有していただきました。また、丁寧な電話対応をしていただきました。

【患者さんに与えた良い影響】

病棟スタッフ間の連携がとりやすくなり、患者さんの安心につながっています。



脳神経内科 村上 秀友 診療科長

リハビリテーション室から看護部へのありがとう！



総合サポートセンター 鈴木 茉莉子さん

鈴木 茉莉子さんへ

適切な退院支援をしてくださいました。

【患者さんに与えた良い影響】

安心して退院させることができました。

伊藤 加名子さんへ

適切な退院支援をしてくださいました。

【患者さんに与えた良い影響】

安心して退院させることができました。

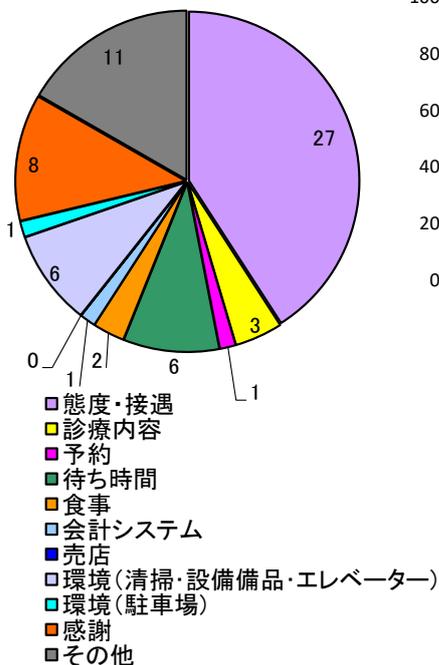


総合サポートセンター 伊藤 加名子さん

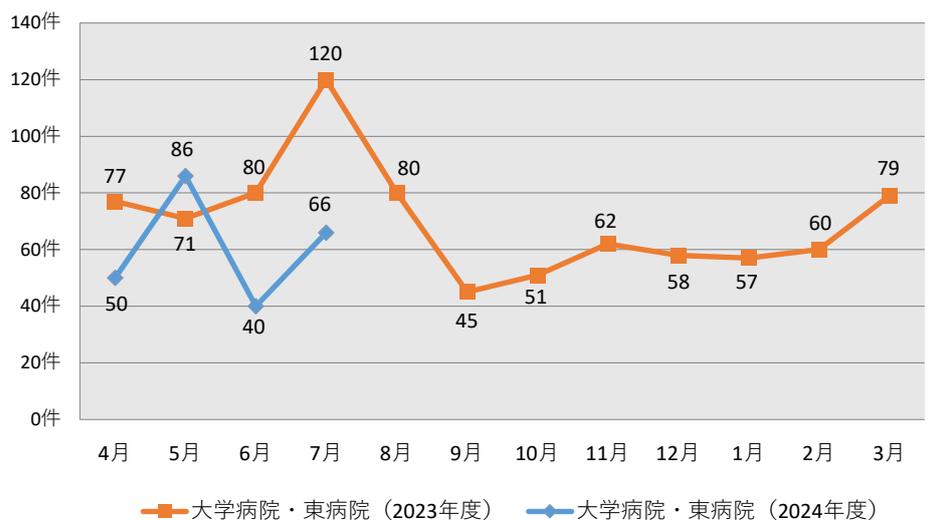
日頃よりチーム医療にご協力頂きありがとうございます。今後とも、よろしくお願いいたします。

ご意見・ご要望	回答	回答 部署
入院前 PCR 検査はまだ必要なのか。	<p>この度はご不便をおかけして申し訳ございません。院内の感染拡大を防止するため、ご入院前には必ず PCR 検査にて陰性を確認させていただいております。</p> <p>また、発熱等の症状がない無症状のコロナ陽性患者様もいらっしゃるため、皆様に PCR 検査のご協力をいただいている次第でございます。ご負担をおかけして申し訳ございませんが、患者様の安全のため、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p>	感染管理部門
入院室内での通話を止めてほしい。	<p>入院案内の病棟内設備に記載されているように</p> <p>『携帯電話のご利用はマナーモードに設定の上、所定の場所をお願いいたします。』</p> <p>記載内容通り入院患者様へ案内を引き続き行って参ります。</p> <p>また、病室内で通話されている入院患者様を見かけた際には、その都度看護師より該当者へ声を掛ける等を強化して、療養環境を整えて参ります。</p>	看護部

2024年9月号掲載分
ご意見・ご要望の内訳
昭和大学病院・東病院総件数
40件



2023年度・2024年度ご意見・ご要望の推移



異動

【附属施設から】9月1日付

- 呼吸器外科 楮佐古 花波、松根 佑典（江東豊洲病院から）

【学外施設から】9月1日付

- 整形外科 土屋弘樹

【附属施設へ】9月1日付

- リウマチ・膠原病内科 吉田 有毅（藤が丘病院へ）

【学外施設へ】9月1日付

- 循環器内科 新井帝東

退職

8月8日付

- 眼科 摺木友美

8月31日付

- 産婦人科 小瀧千尋



編集後記

 乳腺外科 教授 はやし なおき 林 直輝

例年にはないほどの猛暑、というのが近年、夏が来るたびに更新されているように感じるほど暑苦しい日が続いています。ゲリラ豪雨や天候も変わりやすくなり、新型コロナウイルス感染症も再び増えており、皆様の職場でもまだ支障が出ていることもあると思います。

まだまだ厳しい暑さが続きます。熱中症に気をつけて、地域の皆様方の健康管理に職員一同、取り組んでいきましょう。



昭和大学病院

検索



昭和大学病院附属東病院

検索



発行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院

発行責任者 昭和大学病院長 相良 博典

編集責任者 広報委員長 山岸 昌一

〒142-8666 東京都品川区旗の台1-5-8

TEL: 03-3784-8000 (代表)

昭和大学病院・附属東病院の理念

- ・患者本位の医療
- ・高度医療の推進
- ・医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- ・患者さんと共にチーム医療を実践する。
- ・特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- ・教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- ・人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し：医療関係者向け

緑色見出し：医師の配属・異動・退職について